

地域の会 質問・意見書

日付：令和6年7月17日

氏名： 星野 俊彦

●先の第253回例会における原子力規制庁及び東京電力HDの回答に対して、次に再質問しますので回答をお願いします。

原子力規制庁に対する再質問

- 1 深層防護に対する回答2で「各地域における防災計画や緊急時対応計画においては、様々な状況に柔軟に対処できるような様々な対策が準備されていると承知している。」と回答にあるが、該当する新潟県・柏崎市・刈羽村では「避難」の他にどの様な様々な対策が準備されているのか？ 規制庁はどんな対策を承知（把握）しているのか具体的に回答して下さい。
- 2 回答に添付された【参考2】出動根拠について、○福祉・医療・学校職員等が出動しなければならない根拠は「明確な法的根拠があるわけではない」ならば自治体を作る避難計画にそれらの人々を当たり前のように組み込んでいるのはおかしいではないですか？逆に言えば、法的根拠のない人々を組み込まなければ成り立たない避難計画は虚構ではないですか？
- 3 「一方、令和3年（中略）個別支援計画を作成することが市町村の努力義務とされ（中略）制度が整備されている。」とあり、更に、「災害対策基本法第四十九条の十四は府政原防第636号で原子力災害にも適用される。」とあるが、この個別支援計画の作成作業が各自治体においてどこまで実体化されているかを把握しているのですか？こうした作業を完全に行う事をチェック出来ないなら法も制度も無いに等しいですが、いかがですか？また、これをチェックするのは何処（機関）ですか？

東京電力HDに対する再質問

- 1 質問5への回答について
地下トンネルが水没する状況とは、御社が過去に示した「津波による防潮堤の損壊で1~4号機のサイトが受ける浸水のシュミレーション」を想定しての質問だが、そのシュミレーションでは1~4号機のサイトは完全に水没していたが、仮に津波が引いてもサイトは泥沼状態となる。モバイル設備が対応出来ると言う具体的な方法を示して下さい。
また、洞道が水没しないための構造的な対策は終わっていますか？
- 2 洞道のCVケーブルとは外部電力を取り込む電線と承知していますが、間違いありませんか？更に、この洞道のCVケーブルに6・7号機用のケーブルも含まれていますか？